

図書館だより



第8号 令和7年 2月10日

石岡一高図書館

話題の本

「成瀬は信じた道をいく」



宮島 未奈 著

成瀬の人生は、今日も誰かと交差する。「ゼゼカラ」ファンの小学生、娘の受験を見守る父、近所のクレーマー主婦、観光大使になるべく育った女子大生……。個性豊かな面々が新たに成瀬あかり史に名を刻む中、幼馴染の島崎が故郷へ帰ると、成瀬が書置きを残して失踪しており……!?

『成瀬は天下を取りにいく』に続く連続での話題作となっています。

どちらも図書館にあるので、この機会に2冊とも読んでみてはどうでしょうか。



お知らせ

2月後半から3月にかけて、高校入試や卒業式で登校しない自宅学習の日が増えます。本の返却には注意してください。

春季休業中には蔵書点検と進級処理で図書館の管理システムが使えなくなりますので、貸し出しは原則的に3月4日（火）までとし、返却は3月18日（火）までとなる予定です。進路のためなどで借りたい本がある場合は個別に対応するので、司書に声を掛けてください。

貸し出し以外の利用については通常通りですので、本を読んだり勉強する場所としては利用できます。

図書委員からのお薦めの本

「僕は常々思ってるんですが・・・」

カレーが大好きな大学生・久能 整。

ある日、自宅に刑事が訪れて、同級生殺害事件の容疑で警察署に連れて行かれてしまう。そこで、次々に容疑を裏付ける証拠が突き付けられていくが・・・？

様々な事件に巻き込まれていく中で、整が自身の見解を述べるだけで事件の謎も人の心も解きほぐしていく、令和版・新感覚ミステリー。

ぜひ読んでみてください。

「ミステリと言う勿れ」



田村 由美 著